

乳幼児期(0～6歳)の食育

1)妊婦や保護者への食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①保護者を対象にした子どもの食に関する講習会の開催	ボランティア等が実施する食育講座等において、保護者への食生活の改善の働きかけの実施	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業の企画・調整	○健康メニューの開発(子育て向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談) ○ニーズ調査・分析	健康づくり推進課
③妊産婦に対する食育の充実	母子健康手帳配布時に子どもと母親への食育に関する情報提供	妊産婦および幼児の食育パンフレットの印刷および県内産院・市町村に配布。	妊産婦および幼児の食育パンフレットは県内産科医療機関および市町村健診時に活用予定。	健康づくり推進課 保健予防課

2)保育所・幼稚園等での食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①保育所・幼稚園等での指導体制の充実	保育所での食育に関する計画策定・策定支援	食育計画を策定している保育所97.2%(平成25年度末)	監査指導時に個別指導を行う	子育て支援課
	保育所での食育に関する人材育成や地域講習会等の開催	食に関する地域講習会等の開催に取り組む保育所56.6%(平成25年度末)	保育所給食担当栄養士会議及び児童福祉施設給食関係者研修会において、保育所主管課の栄養士に対する情報提供・情報交換を行い、食育が推進されるよう検討を行う。	
	施設長、栄養士、調理員、保育士、教員等関係者に対する研修、個別相談・指導や連絡調整	保育所給食担当栄養士会議1回18名(後1回開催予定) 児童福祉施設給食関係者研修会1回実施予定 個別相談・指導:随時	保育所給食担当栄養士会議4回 児童福祉施設給食関係者研修会1回 個別相談・指導:随時	保健体育課
	地域の人材を活用した食育の推進	地域の方から菜園の栽培活動を教えてもらったり、一緒に農作物の収穫やもちつき大会など行っている。	食育に関する研修会への参加対象者として幼児・児童・生徒へと発達段階に応じた食育の取組について情報提供しながら啓発する	
②保育所・幼稚園等での指導内容の充実	農作物を育てて調理して食べる体験活動や伝統食等を通じた取り組みの推進	飼育・栽培体験に取り組む保育所98.6% 地域の伝統的な食事に関わる体験73.4%(平成25年度末)	保育所給食担当栄養士会議及び児童福祉施設給食関係者研修会において、保育所主管課の栄養士に対する情報提供・情報交換を行い、食育が推進されるよう検討を行う。	子育て支援課
③保育所・幼稚園・地域・家庭との連携・協力による食育の推進	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催(啓発や情報提供)	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催に取り組む保育所90.2%(平成25年度末)		
	地域のひととの会食に関わる取り組みの推進	地域のひととの会食に関わる体験に取り組む保育所64.3%(平成25年度末)		
	保護者に対する食に関する相談や講習会の開催(啓発や情報提供)	家庭・地域と連携した食に関する活動を通じた啓発、情報提供。	引き続き、各園において、家庭・地域と連携し、食に関する活動を通じた啓発、情報提供を行う予定。	学校教育課

少年期(7~18歳)の食育

1)小学校・中学校・高校における食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課	
① 小学校・中学校・高校における指導体制の充実	食育を学校教育の指導方針の重点課題に位置づけ、全校で取り組み推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>各学校で充実・推進</li> <li>各校種別に新規採用者研修講座に「食育」を組み入れ指導者の資質向上を図った。</li> <li>文部科学省委託事業(スーパー食育スクール事業)を受託し、地域の関係機関と連携をして実践校において推進のための取組を実施した。</li> </ul>	継続して実施	保健体育課	
		「学校教育の指導の重点」を全教職員に配布。	引き続き、「学校教育の指導の重点」に位置付け、取組を推進する予定。	学校教育課	
	栄養教諭・学校栄養職員研修会の開催。新規採用栄養教諭研修講座の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養教諭・学校栄養職員研修会 2回開催</li> <li>新規採用栄養教諭研修講座 5回開催</li> <li>新規採用者配置校への訪問指導3回</li> </ul>	継続して実施		
	学校医、学校歯科医などと連携し、栄養教諭・学校栄養職員を中心に教職員が行う個別指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>食物アレルギー対応</li> <li>平成26年度の状況</li> <li>除去食の提供 1037</li> <li>代替食の提供 358</li> <li>詳細の献立表の提供 1411 弁当持参 160</li> <li>食物アレルギー対応について研修会を実施</li> </ul>	継続して把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>研修会実施予定</li> <li>平成27年10月8日新規採用栄養教諭・養護教諭研修講座開催予定</li> </ul>	保健体育課
	小中学校で取り組まれている食育の内容を把握し、効果的な取り組みの普及啓発の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図った。(研修講座H26.7.23/8.8)</li> <li>奈良県学校給食栄養研究会(H27.2.26)で、栄養教諭・学校栄養職員による実践発表会を開催し情報の共有化を図った。</li> <li>文部科学省委託事業スーパー食育スクール事業の報告会を実施し、県内の関係者に取組を紹介し推進の一助とした。報告書の配布。(中間報告会H26.10.30/報告会H27.2.6)</li> </ul>	栄養教諭・学校栄養職員の取組実績を把握し、情報の共有を図る。先進的な事例を組み入れた研修会の開催		
		帝塚山大学・無病促菜で元気100%事業の企画・調整	○出張課外事業(対象:県内高校生)	健康づくり推進課	
	一般教諭への栄養教諭・家庭科教員による食育研修の実施	県内での実施検討はできていない。		健康づくり推進課	
② 給食を生かした食育の推進	学校給食における地産地消の取り組みの推進、伝統食材の活用や米飯給食の普及・定着	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校給食調理員対象に「奈良の郷土料理を味わおう」をテーマに調理実習を実施。</li> <li>研修会で先進的な取組を紹介するなどして学校給食の内容に触れ充実を図った。</li> </ul>	(公財)奈良県学校給食会・マーケティング課と連携し、充実を図る。学校給食栄養研究会と連携し、地場産物・郷土料理を取り入れた「我が町・我が校の自慢献立」の事業を行い、調理実習を通して共有を図る。	保健体育課	
	給食だより・献立表による保護者に対する食の情報提供	各学校で実施 各学校給食センターで実施	継続して実施		
	奈良県産の農産物や加工品を活用した給食の提供に対して補助		<ul style="list-style-type: none"> <li>○「奈良県産農産物の地産地消デー」実施に対する補助・材料費の一部負担</li> <li>○地産地消給食メニューの情報発信</li> </ul>	マーケティング課	

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
③ 地域・家庭と連携した取り組みの推進	学校食育推進委員会や学校保健委員会にPTAや地域保健の関係者の参加を得て、食に関する課題についての協議の促進	・学校健康教育推進事業において「食育推進」をテーマにした講師及び事務局担当者の派遣 実績:6回	食育担当者研修会において、地域人材の活用・連携について促進を行う。学校において、課題の共有化を図り、講師紹介を行う。	保健体育課
	「ヘルステーム菜良」による文化祭等での高校生への食育の取り組み	高校文化祭等での食生活改善の啓発活動の実施	継続して実施	健康づくり推進課
	食育推進に関わる人達のネットワークを図り、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	高校での食生活改善の啓発活動の実践(2箇所) 9/4 大淀高校 10/3 吉野高校		健康づくり推進課
	農山村地域における郷土料理教室を通じて、参加者及びその保護者に対して各家庭での食育の実践と認識を図る(小学校4年生～高校3年生)			青少年・生涯学習課
	野外活動センター主催事業「ガーデンハウスinはやま」で、都祁吐山の郷土料理を中心にした、自然の中での料理体験	第1回(5月17・18日)「石窯で焼く手作りピザ」(92人) 第2回(6月14・15日)「バエリア作りに挑戦」(62人) 第3回(7月26・27日)「ナンと夏野菜カレーと苔玉作り」(76人) 第4回(9月28日)「タッジオープン料理」(43人)	第1回 5月17日(日) 第2回 6月21日(日) 第3回 7月26日(日) 第4回 9月27日(日) 第5回10月25日(日) 地元野菜を使った野外料理を体験できる取り組みを実施。	青少年・生涯学習課

## 2)ジャンクフードや清涼飲料水対策等の研究

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①ジャンクフードや清涼飲料水対策のあり方検討	ジャンクフードや清涼飲料水対策のあり方の検討や海外の社会制度の研究指導方法の検討	未実施		健康づくり推進課

## 青年期(19～39歳)の食育

### 1)大学における食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①同年代への食生活改善への取り組みの推進	管理栄養士の臨地実習として食育活動に企画から参加	各保健所で実施 管理栄養士養成校4校の学生 計166名	継続して実施	健康づくり推進課
		奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業の企画・調整	○健康メニューの開発(シニア向け・子育て向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談) ○ニーズ調査・分析	
		帝塚山大学・無病促菜で元気100%事業の企画・調整	○出張課外事業(対象:県内高校生) ○無病促菜～大和情熱野菜100%弁当の開発、販売	
	「ヘルステーム菜良」が、大学祭や県主催のイベントで食生活改善の普及啓発活動を実施	オープンキャンパスでのSATシステムによる食事診断 コミュニティカフェ 高校文化祭における食育啓発 おでかけ健康フェスタへの出展 学食・校内カフェでの啓発	オープンキャンパス、高校文化祭、大学祭での食育活動等	

## 2) 職場における食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①事業所での食育の推進	協会けんぽ・地元商工会等と連携した昼食時の事業所出前講座の実施	郡山保健所:昭和工業団地協議会・天理市商工会・生駒市商工会・斑鳩町商工会・大和郡山市商工会 働き盛り世代の栄養と運動情報の提供 桜井保健所:嶺峰建設・品川工業所 がんやメタボリックシンドロームを防ぐ食に関すること	継続して実施	健康づくり推進課
	給食を提供する施設に研修会の実施や指導を行い、栄養管理の向上、食育推進の支援	保健所において栄養士・調理師等を対象とした研修会の開催および栄養管理・衛生管理に関する巡回指導の実施	継続して実施	

## 3) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	新規協力店の拡大 (栄養士会に委託) 栄養成分表示店:217店舗 ヘルシーメニュー提供店:117店舗 朝食提供店:35店舗 禁煙推進施設:96店舗 (再掲)新規店舗数15店舗 (H27.2末現在)	○協力店事業の周知 ○新規協力店の拡大および既存協力店の充実	健康づくり推進課

## 壮年期(40～64歳)の食育

### 1) 職場における食育

青年期と同じ

### 2) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①商工会や商店街と連携した食育の推進・支援 (再掲)	健康なら協力店事業、情報提供を実施 (朝食提供店・ヘルシーメニュー提供店の充実・拡大)	新規協力店の拡大 (栄養士会に委託) 栄養成分表示店:217店舗 ヘルシーメニュー提供店:117店舗 朝食提供店:35店舗 禁煙推進施設:96店舗 (再掲)新規店舗数15店舗 (H27.2末現在)	○協力店事業の周知 ○新規協力店の拡大および既存協力店の充実	健康づくり推進課

## 高齢期(65歳～)の食育

### 1) 地域・家庭と連携した取り組み

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
②食について学ぶ機会の充実	低栄養予防教室の開催	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業の企画・調整	○健康メニューの開発(シニア向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談) ○ニーズ調査・分析	健康づくり推進課
③食を通じたコミュニケーションの推進	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事会イベントの開催	財団法人による配食サービス 実施地域:五條市大塔町 取組内容:地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として、(財)大塔ふる里センターが配食サービスを実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	継続して実施	地域包括ケア推進室

(1)家族との食育を楽しむ

1)家族団らんの食事機会の充実

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①家族との食事の推進	食育の日(毎月19日)のノーマルデー設定と家族と食事を楽しむ呼びかけ	○食育ののぼりによる食育の日の普及 保健所・ならコープ店舗に設置 ○桜井保健所管内一斉食育月間啓発活動 管内市町村・コンビニ・スーパー・学校 食生活改善推進員等食育関係団体により9月に実施 ○保健所食育推進ネットワークによる食育月間 等でのイベントの開催	市町村および保健所の食育推進ネットワークによる普及啓発を図る	健康づくり推進課
	食育の日(毎月19日)の買い物ポイントアップキャンペーンの実施	未実施		

(2)調理力を高める食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
① 中高生の調理力の向上	ヘルスチーム菜良による高校生の調理力向上講座の実施	○ヘルスチーム菜良による 高校文化祭における食育啓発 ○ヘルスチーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理のDVDを県内高校に配布及びホームページでの動画発信。	高校文化祭における食育啓発及びホームページでの動画配信を継続して実施	健康づくり推進課
② 男性の調理力の向上	調理初心者でもできる朝食スピードクッキング、10分クッキングメニューの開発	ヘルスチーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理のDVDを県内高校に配布及びホームページでの動画発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	
③ 効果的な取り組みの研究(再掲)	壮年期世代に対する食育啓発の手法、食育事業への参加の検討	奈良女子大学・地域栄養カレッジ事業の企画・調整	○健康メニューの開発(シニア向け) ○地域栄養カレッジの開講(健康ランチ教室・交流会・栄養相談) ○ニーズ調査・分析	

(3)歯の健康を維持・向上する食育

1)学校や職場、地域での歯の健康に関する食育

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①学校での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	・健康教育推進事業による指導を実施。 実績:歯科医による講演会2校 奈良県歯科衛生士会によるブラッシング指導2校 保健所の保健師による口腔衛生指導3校 ・奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共済事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を実施。実績:宇陀市1校・広陵町5校	奈良県学校保健会、奈良県歯科医師会、(株)ライオンとの共済事業で口腔衛生巡回指導を実施。(株)ライオンから派遣された歯科衛生士による指導を実施 訪問校 4校予定(葛城市)	保健体育課
②職場での歯・口腔に関する講座の開催	歯科医師や歯科衛生士による職場での出前講座	県内6事業所で実施(歯科医師会に委託)	県内13事業所で実施の予定(事業者に委託)	健康づくり推進課
③地域での歯・口腔に関する講座や啓発活動	歯科医師による口腔機能低下予防等の講演、啓発活動の実施	奈良県健康長寿共同事業実行委員会が高齢者の口腔機能低下の予防等を目的として、歯科医師、歯科衛生士が地域を巡回し、講演、指導を実施 集団口腔指導回数 11市町村 20回 (H27.2.24現在)	継続して実施	保険指導課

(1)食生活情報コンテンツの開発と提供

1)情報発信

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①健康づくりに 関する情報提供	朝食スピードクッキング、10分クッキングメニューの開発(再掲)	ヘルスチーム菜食および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理のDVDを県内高校に配布及びホームページでの動画発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	健康づくり推進課
	健康長寿応援サイト「すこやかネットなら」および保健所ホームページで食育・健康情報の提供	適宜更新を行い、充実した情報提供	継続して実施	健康づくり推進課
	県民だよりやパンフレット等によるわかりやすい情報提供	○県民だより奈良養生訓等での情報提供 ○子育て世代を対象とした減塩ツールの作成	○継続して実施 ○減塩ツールを活用してもらえよう説明会の実施及び減塩ツールを使った普及啓発を行う	
	市町村、企業、食育関係団体等との連携による食育イベントやパネル展、教室等の開催	○桜井保健所管内一斉食育啓発活動 管内市町村・コンビニ・スーパー・学校食生活改善推進員等食育関係団体により11月に実施 ○保健所食育推進ネットワークによる食育月間等でのイベントの開催(再掲)	継続して実施	
	企業と連携した高齢者向きメニューの開発や食事会イベントの開催(再掲)	財団法人による配食サービス 実施地域:五條市大塔町 取組内容:地域でくらし続けるための仕組みづくり事業(県モデル事業)の一環として、(財)大塔ふる里センターが配食サービスを実施。 対象者は65歳以上。週2回、財団の調理員が作り、財団職員が配達。配達時のコミュニケーションを通じた見守りも実施。	継続して実施	地域包括ケア推進室
②食の安全に関する情報提供	「奈良県食品安全・安心懇話会」の開催とリスクコミュニケーションの推進	●奈良県食品安全・安心懇話会 2回開催 ●リスクコミュニケーション 1回開催 ●ジュニア食品安全ゼミナール	奈良県食品安全・安心懇話会 2回開催予定 リスクコミュニケーションはテーマを考え、1~2回開催予定	消費・生活安全課
	食の安全についての普及啓発の推進(HPでの情報発信、保健所による学校等での出前講座の実施)	●ホームページアクセス数 5,077件 (H26.4.1~H26.12.31) ●講習会等開催数 75回 参加人数 3,572人 (H26.4.1~H26.12.31)	常に新しい情報の発信に努め、県民に分かりやすいホームページを目指す。 保健所単位で、県民の生活に密着した食の安全・安心に関する講習会等を実施。	
	「食品表示110番」に寄せられた表示疑義情報に対して、調査・指導を行い、食品表示の適正化を推進	●食品表示110番 平成25年度 16件 平成26年12月末 12件	県庁担当係の電話・FAX番号を公表し、食品表示疑義情報を収集。必要な調査・指導を実施し、食品表示の適正化を推進。	

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課	
③食文化・農に関する情報提供	奈良県産情報開示農産物の表示制度を普及	県産農産物への消費者の信頼性向上を目的として、イチゴ、ナス、カキ、ウメ延べ18検体について、農作物の農薬残留調査を行い、全て基準以下。	左記について同様の取組を行う。		
	県産農産物のPR活動を奈良の歴史や観光と関連付けて実施	平成26年12月24日に「味間いも」、「黒滝白きゅうり」を大和の伝統野菜として新たに追加認定した。	引き続き、地域の伝統野菜として産地振興の取組を行う。	農業水産振興課	
	学校等での自発的協力者との食情報の提供活動を実施	一般社団法人日本種苗協会奈良県支部に委託し、大和高田市立の小学校2カ所において、大和野菜に関する食農教育を実施した。	引き続き、大和野菜を用いた食農教育の取組を行う。		
	奈良の食文化や「地の味・土の香」(朝市・直売所)について「食と農のポータルサイト」で紹介	○定期的な更新	継続して実施	マーケティング課	
	ホームページ等により、農業農村情報を都市住民へ発信	○「食と農のポータルサイト」における発信	○「食と農のポータルサイト」における発信	○「食と農のポータルサイト」における発信	マーケティング課
		・「兼業農家応援ページ」により、菜園づくり他農業の情報を発信した ・「がんばる奈良の農業者」により奈良の農業者の現状を広く発信した	引き続き、ホームページを活用し、奈良の農業者や農業の情報提供を通じて、広く県民へ奈良の農業への理解を促進していく予定	地域農政課	
		大和野菜のリーフレットの改訂、ホームページ更新を年度内に予定。消費者に対して幅広く情報提供を行った。	ホームページの更新を随時行うとともに、リーフレットを改稿し、引き続き情報提供を行っていく。	農業水産振興課	
		開設中の「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市と農村の交流情報を掲載。さらにホームページを見やすく、掲載・更新しやすくするために、リニューアルを行った。	引き続き、「ならグリーンツーリズム」にイベント等の都市と農村の交流情報を掲載すると共に、県内各地で行っている農村地域づくり関係団体の連絡調整がスムーズに行われるように、連絡協議会を設置する予定。更に、自転車等による農村周遊による交流情報等の掲載も検討していく予定。	農村振興課	
	大和の伝統野菜等の紹介およびそのレシピの情報提供	ホームページ等を通じて、消費者に対して幅広く情報提供を行った。	ホームページの更新を随時行うとともに、リーフレットを改稿し、引き続き情報提供を行っていく。	農業水産振興課	
	農に関する情報発信と体験の充実(食農教育)	・「子供たちのこめ支援事業」により、小学生にお米作り体験をしてもらい、奈良県農業への理解と食への関心を働きかけた	引き続き、事業を活用し、多くの小学生に食農教育を推進予定。さらに、若手農業者による授業など農業者団体と連携した取組を実施する予定。	地域農政課	
農村資源を活用した地域づくりとして、農業体験や地域食材を活かした親子料理教室、農村景観等を通じた都市と農村の交流事業などを地域住民等の参画により県内各地で実施した。		引き続き、農村資源を活用した地域づくりとして、農業体験や地域食材を活かした親子料理教室、農村景観等を通じた都市と農村の交流事業を支援していく予定。	農村振興課		
日本型食生活や奈良の食文化の普及を支援		○奈良の食材を活用する日本型食生活や奈良の食文化の普及促進のために実施するイベント等に補助	マーケティング課		

## 2) 食生活情報に関する提供手法の研究等

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①若い世代を対象にした情報提供手段、内容の充実	ヘルステーム菜良による若い世代への情報提供ツールの検討、開発。	ヘルステーム菜良および食生活改善推進員による高校生や大学生、料理初心者向けの調理の基本、簡単調理のDVDを県内高校に配布及びホームページでの動画発信。	ホームページでの動画配信を継続して実施	健康づくり推進課

(2)食育の担い手や県産品確保などの食育資源の充実

1) 県民の食生活を支える事業者等との連携による食育推進の支援

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①生産者との連携による食育推進の支援	農産物直売所の支援による地産地消の推進	○専門家等による運営指導 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施	○研修会の開催 ○安全安心な農産物の提供のための農業モニタリング調査の実施	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進	○県内量販店「おいしい奈良産協力店」において、生産者による試食PRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	○農産物直売所や量販店等で、レシピの実演等によるPRを実施 ○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	マーケティング課
		「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物の販売について、荒井知事が首都圏の市場においてトップセールスを実施。	引き続き「大和野菜」、「奈良の柿」等、県産農産物に関して首都圏への流通支援と販売促進を図っていく。	マーケティング課 農業水産振興課
		大和畜産ブランドのPR・販路拡大への支援	継続して実施	畜産課
	食文化(郷土料理・伝統食等)の継承の取り組み推進	県産農産物や奈良の伝統料理等を活用した新たな消費拡大をはかる活動に対して助成を行う「新たな農業力開発・発揮支援事業」により、生産者自らが県内消費者へ働きかける活動を支援した。	県産・自家生産農産物を活用した郷土料理や農産加工品などを消費者へ働きかける活動は女性の得意分野であり、その活動に対して、「女子カアップ事業」により支援していく予定	地域農政課
②食品関連事業所との連携による食育推進の支援	商工会や商店街と連携した朝食提供店の紹介・支援	健康なら協力店事業で実施	継続して実施	健康づくり推進課
	小売店での地場産物の利用促進	○「おいしい奈良産協力店」の掘りおこしと登録 ○のぼり・ポスター・POP等のPR資材を協力店に対し配布 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載	○「おいしい奈良産協力店」の登録 ○のぼり・ポスター・POP等のPR資材を協力店に対し配布 ○協力店に関する情報を県HPへ掲載	マーケティング課
	県産品・ブランド農畜産物の販売促進(再掲)	○奈良の食のギフト「奈良まるごと便」を通じて、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信 ○奈良のうまいものプラザ、奈良まほろば館等における販売プロモーション	○奈良の食のギフト「奈良まるごと便」を通じて、県産農産物や加工食品等の食の魅力を発信 ○奈良のうまいものプラザ、奈良まほろば館等における販売プロモーション	マーケティング課
	郷土料理や特産品料理の紹介、支援	○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介	○「(一社)奈良のうまいもの会」によるイベント等でのPRおよびそれに対する支援 ○県HP等での紹介	マーケティング課
③外食事業者との連携による食育推進の支援	健康なら協力店事業の充実、拡大(成分表示・ヘルシーメニュー・朝食の提供等)(再掲)	新規協力店の拡大(栄養士会に委託) 栄養成分表示店:217店舗 ヘルシーメニュー提供店:117店舗 朝食提供店:35店舗 禁煙推進施設:96店舗 (再掲)新規店舗数15店舗(H27.2末現在)	○協力店事業の周知 ○新規協力店の拡大および既存協力店の充実	健康づくり推進課
	飲食店での地場産物の利用促進	○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」のPR ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施	○「奈良フードフェスティバル」の開催や、「眺望のいいレストラン」の新規認定 ○飲食店と生産者のマッチングを推進する取り組みの実施	マーケティング課
	農商工連携等による起業活動などを通じた伝統的な食材や料理・加工品などの情報提供を実施	○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	○6次産業化や農商工連携を目指す事業者へのアドバイス等を実施	マーケティング課

## 2) 食育に取り組む人材の育成・支援

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①食育に取り組む団体・個人の活動の促進、支援	食品表示基礎講座の実施と食品表示サポーターの登録	●食品表示サポーター登録者 48名	一般消費者に食品表示の確認・報告をいただく「食品表示サポーター」制度を実施。	消費・生活安全課
	食生活改善推進員の資質向上のための研修会等の開催、技術支援(ボランティア)	リーダーを中心として保健所が研修会および事業実施への指導、支援の実施 全保健所計28回実施	継続して実施	
	管理栄養士、栄養士の資質向上のための研修会、事業検討会等の開催	保健所で主に在宅、市町村の管理栄養士、栄養士に対し研修会の開催、指導等を実施 全保健所計5回実施	継続して実施	
②食育に取り組む人材の育成	管理栄養士の臨地実習として食育イベントに企画から参加	各保健所の食育イベントに合わせ、実習生が一つの部門を担当・企画・実施	継続して実施	健康づくり推進課
	県における食育の担い手の支援および活用	食育推進リーダースキルアップ研修会 9/30.3/11開催 「日本人の食事摂取基準(2015年版)」 「食物アレルギーの基礎と対応について」	継続して実施	
	県内大学共同による県民向け食育講座の開催	栄養士養成課程のある県内5大学が連携し、「適塩」をテーマに、無理なく、おいしく、健康的な食生活が続けられるよう「食育県民講座」を開催 開催講座数 5講座(2/7-13の2日間で実施)		
③食育に取り組む団体・個人などのネットワークづくり	食育推進に関わる人達のネットワークを図り、情報共有や連携した取り組みを推進(食育推進ネットワークの活用促進)	保健所における食育推進連絡協議会で情報交換及び共同による事業企画等によりネットワークの推進	継続して実施	

## (3) 市町村における食育推進の支援

### 1) 市町村での食育推進計画の策定支援

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①計画策定支援	県、保健所による市町村計画策定支援	保健所の市町村計画策定会議への参画策定への助言、資料提供 8市町村	継続して実施	健康づくり推進課

### 2) 県と市町村の連携による食育の推進

対策	概要	26年度の取り組み・実績	27年度の取り組み予定	担当課
①市町村の食育推進支援	食育に関わる食育の研修会の開催や食育推進に係る情報提供の実施	保健所が市町村食育推進会議の委員として推進のための指導、助言および情報提供 21市町村	継続して実施	健康づくり推進課
	奈良県食育推進会議委員による市町村食育推進講演会の実施		継続して実施	
②市町村の食育推進関連事業に対する助成	市町村が実施する食育推進関連事業に対して県がその事業の一部を助成	市町村が実施する食育推進関連事業に対して県がその事業の一部を助成	継続して実施	